科目名	フィールドワーク（自然と環境） 「Sense of Wonder in Nepal」		担当教員	福中 儀明・鶴田 真二		
			担当形態	複数		
テキスト	特になし。	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	集中
講義概要 ■到達目標 <ul style="list-style-type: none"> 世界の最貧国であるネパールの（他の途上国も含めて）教育困難を理解し説明できること。 途上国の教育とその他の分野の発展を考え日本が何を手伝えるかを考え提案できること。 先進国である日本にも途上国とは異なる教育上の困難があることを理解しその解決を考えること。 ■授業の概要 <p>千葉明德学園はネパール西部のディリチョール村の公立幼・小・中・高一貫校と姉妹校提携をし、毎年教員を派遣して学校で授業をしたり、学用品を寄附したり、村人と交流するなどの活動を行なっています。2016年からは学生も参加し、姉妹校の幼稚園クラスで実習ができるよう「ネパール幼児教育スタディツアー」を企画しました。</p> <p>ネパールはチベットとインドの間、ヒマラヤ山脈を擁する国で、面積は日本の約4割、人口は2800万人、一人当たりの年間平均収入は5万円で世界最貧国のひとつでもあります。小学校・中学校は義務教育ですが就学率は100%にはるかに届かず、特に西ネパールでは首都カトマンドゥに比べて生活水準は低く教育の遅れが目立ちます。</p> <p>姉妹校のあるディリチョール村はヒマラヤの中腹・標高2600mにあります。小さなプロペラ機で谷間の飛行場に降り、車の通れない山道を15km歩いていきます。校庭に並んだ生徒たちは両手を合わせて「ナマステー」と挨拶して歓迎してくれます。学校に行けるだけで幸せ、と感じている子供たちです。日本から来たわれわれの授業を眼を輝かせて聞いてくれます。</p> <p>ヒマラヤの氷雪の峰は白く輝き、空は濃紺に澄み、放課後に牛を追って家事を手伝う子供の声が緑の山にこだまします。夜は村人が演芸会を開いてくれます。焚き火の火の粉の昇る夜空には無数の星々がまたたいています。</p> <p>貧しいけれど明るく生きている子供たち、村人たちから学ぶことがたくさんあります。あなたも行ってみませんか？</p> ■授業計画 <ol style="list-style-type: none"> 事前学習 <ul style="list-style-type: none"> ネパールの自然・民族・生活・教育について学ぶ。 海外旅行の準備・注意点等についてのオリエンテーション。 体験研修 <ul style="list-style-type: none"> 9月8日（金）～17日（日）までの9泊10日で行なう。 タイ・バンコク経由でネパール・カトマンドゥに入り、国内線飛行機と徒歩でディリチョール村へ行く。 村の姉妹校で実習、村人との交流、カトマンドゥで見学研修。 事後学習 <ul style="list-style-type: none"> 研修レポート作成。 ■準備学習 <p>過去に参加した人の記録・ネパールの地図・「Education in Nepal」抜粋 を参考資料として渡すので読んでおくこと。</p> ■評価方法 <ul style="list-style-type: none"> 研修時間内での取り組み・行動 — 80% 事前・事後にレポートを提出 — 20% 						
参考文献	特になし。	特記事項	最少催行人数：3名 費用：国際線航空運賃約8万円 国内線約7万円 宿泊費・食費・雑費 約5万円。 注意：与圧されていない（外気と同じ、ということ）飛行機で4200mまで上がるので呼吸器系・循環器系に疾患がないこと。			
卒業・免許状・資格との関連	保育士資格選択	幼				
		保	教養科目			